

『せっけん』を使おう! 7月はシャボン玉月間

せっけんからはじめよう。
地球を守る小さな一歩。



この「7月はシャボン玉月間」活動は「せっけん運動ネットワーク」とともにおこなっている運動です。この組織は、地域生協・NPO・市民団体などが参加している団体で、せっけんを入り口として環境問題全般に広く関心を持ち、相互交流をはかりながら地域でのせっけん運動を盛り上げていきます。

生活クラブの
せっけん運動は、
「合成洗剤の使用をやめて、せっ
けんを使いましょう」
そして「人体への影響を防ぎ、河
川や海などの自然環境を
守りましょう」という
運動です。

環境委員会では、
活動への理解と首長からの
メッセージを依頼するために
配達エリアにある15の自治体に
訪問します。同時に、香害への理解を
深めてもらおうと『その香り
困っている人がいるかも?』
のポスターを公共施設に
掲示してもらえよう
依頼します。



生活クラブ愛知の「せっけん」利用人員率は約30%。
台所、洗濯、洗面所、風呂、掃除…様々な場所で大活躍の「せっけん」
まずは「手洗い」など、簡単などころから切り替えてみませんか?
生活クラブ公式WEBサイト「せっけん」→



私たちは環境汚染の
被害者でもあると同時に
加害者でもあることに
気づき、自分自身のライフ
スタイルを少しずつでも
変えていこうという活動を
しています。

シャボン玉月間
期間中は、「せっけん運動
ネットワーク」に所属する全国の
配送トラックが、PR用の車両マスク
をつけて地域を走り、アピールを
します。トラックを見かけたら
手を振ってくださいね♪



「車両マスク」だよ

2022年度 健康や環境について学び、情報を発信する活動をしていきま〜す♪ 環境委員会メンバー紹介

- 吉 鶴 陽子 身近な環境問題に興味を持つことで意識が高まり、小さな行動につながっています。
- 水 口 和 美 最近、福岡伸一先生の「生命海流」を読みました。環境のこと、生物のこと、利他のこと、色々な事をちょこっとずつ考えています。
- 尾崎千佐美 一歩先ゆく、環境委員会のSDGs。何が出来るかを一緒に考えて行きましょう♪
- 伊 神 瑞 恵 地球が危ない！何とかしなくては！委員になって生活クラブの奥深さを実感しています。
- 小林紫都子 環境委員2年目です。何も分からず飛び込んでしまい2年目突入です。自分の半径10メートルくらいの範囲で環境活動を続けながら、学んでいきたいと思っています。
- 宇都宮千香 どんどん暑くなる地球を救うにはとか、海や土、空気をきれいにするのは、自分の体の中をきれいすることと同じだとか、委員で話し合っています。
- 小川千絵子 今年も、キラキラした仲間を見習おうと思いながら、ゆるゆると活動していこうと思っています。
- 神谷智恵美 委員に入るきっかけは、石岐の使い分けを知るためでした。今では聞けて学べで楽しいです。
- 酒井小夜子 地球が危ない!! と飛び込んだ環境委員会。ASKやチラシ読んで無かったと自分に反省しきり!!
- 戸田裕見子 今年一月に生活クラブに加入しました。何も分からないのですが環境問題に興味があり、リモートの気安さから会議に参加しました。皆様の博識に感心しきりです。
- 伊藤千代子 環境委員歴1,2カ月。以前から環境委員に憧れてて、やっとここまで来ました。
- 門 脇 恵 美 牛乳や調味料の瓶を繰り返し使うリユースの仲間に入りたくて、生活クラブを始めました。
- 中 野 京 子 リユースのしくみに感動して生活クラブに加入。今は環境委員会を楽しんでいます。

びん・カタログ類の返却に関するアンケート アンケートへの参加、ありがとうございました

アンケート提出枚数 **1 2 5 8** 枚（ネットでの提出227枚・紙での提出1031枚）でした。

また、グリーンシステムを広めるためのアイデアも、たくさんありました。

アンケート結果をリターナブルびん・ピッキング袋・カタログ類の

返却呼び掛けに活かすために、話し合いを重ねています。

質問への回答も含め、8月末の委員会ニュースで詳しく

報告します。楽しみに待っていてくださいね。

思ったよりも、かな〜り
紙での提出が多かったのです…。
集計のために
頑張って入力作業したよ♪



遺伝子組み換えナタネ自生調査 4月3日に実施しました

【調査目的】 GM（遺伝子組み換え）ナタネ自生全国調査活動の目的は、国内におけるGMナタネの自生状況を全国の市民が簡単な方法で調査し、その結果の公表や行政および関係業者との交渉等を通じて「GM問題に対する世論を広く喚起する」ことで「遺伝子汚染を食い止めるために、行政および関係業者に対して速やかな対策を求める」ことです。

【調査場所】 今回も定点観測として、昨年とほぼ同じ愛知県東海市県道55号沿いを調査しました。港脇には搾油工場があるほか、港から内陸部にナタネを運ぶために利用される幹線道路に当たるためです。



【検査方法】 抜き取り・地図記入・検体をテープで巻き記号を書く・写真撮影・車の注意喚起などの役割分担をします。キットを使った簡易検査は、葉をちぎり爪楊枝で潰しておこないます。

今年もGMナタネの自生を確認!

【検査結果】 25拠点より採取したナタネのうち、セイヨウナタネ1本が「バスタ（グリホシネート）耐性」陽性でした。より正確な検査をするために「農民連食品分析センター」に送りPCR検査を行っています。



より詳細な報告は
公式WEBサイトで

生活クラブの
GM対策について

